

AO 法骨折治療 Foot and Ankle 英語版 Web 付録付

Stefan Rammelt, Michael Swords,
Mandeep S Dhillon, Andrew K Sands・原著
田中 正・監訳
佐藤 徹・訳者代表
野田知之, 松村福広, 峰原宏昌,
宮本俊之, 松井健太郎・訳

評者 高尾昌人

(重城病院 CARIFAS 足の外科センター所長)

A4 判・664 頁
2023 年 5 月
定価：28,600 円
(本体 26,000 円＋税)
ISBN978-4-260-05062-3
医学書院 刊



AO は 1958 年にスイスで誕生した骨折内固定法の研究グループである。AO は創設以降飛躍的な発展を遂げ、現在そのイノベーションは、基礎研究、製品開発、臨床検証、評価など多岐にわたり、骨折の外科的治療における革新者の役割を果たし続けている。教育においては世界中で 870 を超える教育イベントを提供しており、本書はその一環として 2019 年に出版された『Manual of Fracture Management — Foot and Ankle』の日本語版として AO Trauma Japan 顧問の田中正先生の監訳の下 2023 年 5 月に医学書院から発行された。AO Trauma Japan 理事長の佐藤 徹先生および AO Trauma Japan の精鋭たちによる日本語訳は、原著の内容を全て漏らすことなく正確かつわかりやすい表現で記されている。評者自身、本書の理解しやすい構成もあり一気に最後まで読破することができた。そして読後には、多くの先人たちにより積み上げられてきた AO 法の奥深さと、足関節・足部骨折治療の進化に感銘を受けた。

本書では術前の手書きの計画書や多くの図および写真が採用され、実際に骨折の治療を行っているかのような臨場感にあふれている。全ての外科的治療法にはピットフォールと合併症、代替テクニックおよび術後管理とリハビリテーションが詳細に記載されており、すぐに臨床に役立つ構成になっている。監訳者の田中先生も述べられている

ように、本書は足関節・足部のあらゆる骨折に対する治療法について Case-based learning の手法を用いて書かれており、症例をとおして包括的な知識を学ぶことができるように工夫されている。また、各章の始めにある QR コードを読み込むことにより関連した文献、Webinar や Webcast, Lectures, 教育ビデオなどのオンラインの教材に簡単にアクセスできる、読者にとって期待をはるかに上回るパフォーマンスを有する書である。

評者は、2001 年に JOSSM/KOSSM/GOTS トラベリングフェローとしてバーゼルを訪れた際に、AO の創始者の 1 人である Maurice E Müller 先生と夕食をご一緒させていただき幸運を得た。Müller 先生との会話において、先生の AO に対する思い入れや骨折治療を進化させるという情熱に圧倒された記憶がある。余談ではあるが、Müller 先生は親日家でもあり、初めて日本を訪れた際の思い出をメモ帳に絵を描きながら楽しそうにお話しされていたのが思い出される。そうした先人の熱い思いを礎に、足関節・足部骨折治療の世界的権威である Stefan Rammelt 先生を中心としたトップランナーたちによって『Manual of Fracture Management — Foot and Ankle』は執筆された。その日本語版である『AO 法骨折治療 Foot and Ankle』は、整形外科医だけでなく、足関節・足部の骨折治療に携わる全ての医療人にとって必読の書である。